

Book Review

《眼科臨床エキスパート》 緑内障治療のアップデート

吉村長久，後藤 浩，谷原秀信 シリーズ編集 杉山和久，谷原秀信 編

この度，医学書院より《眼科臨床エキスパート》シリーズの一冊として，杉山和久先生（金沢大学教授・眼科）と谷原秀信先生（熊本大学教授・眼科）が編集された『緑内障治療のアップデート』と題する書籍が発行されました。

わが国における最新の緑内障治療を概観すると，薬物治療・レーザー治療・手術治療は，いずれも変化が著しく大きく発展してきました。薬物治療では新しい緑内障治療薬が導入されたり開発され，手術治療ではチューブシャント手術が保険適用となったり，流出路系の新しい術式が次々開発され，いずれも大きく発展してきました。

ところで日本緑内障学会で編集・出版した緑内障診療の指針ともいえる『緑内障診療ガイドライン』も，第3版が出版されてから3年が経過し，日進月歩の緑内障診療の進歩を考慮すると，改訂が必要な時期に来ておりますが，まだ第4版は出版されていません。

本書は『緑内障診療ガイドライン』の知識をアップデートするとともに，病型別に薬物治療から手術治療への指針を示し，実際の薬物治療の処方例の解説や，手術については従来からの濾過手術や流出路手術の解説に加えて，近年わが国に新しく導入されたエキスプレスや，チューブシャント手術そして新しい流出路

再建手術の適応や，実際の手術テクニックや，コツと落とし穴，そして合併症対策などを，動画を用いてわかりやすく解説しています。

さらに本書では最新の情報を網羅して，緑内障専門医のみならず眼科専門医・専門医志向者が読むにふさわしいアップデートされた緑内障治療のスタンダードとなる指針を提供してくれているのに加え，現在の世界の緑内障治療に関するスタンダードと最新情報，そして日本の緑内障エキスパートである執筆者の経験に基づいた読み応えのある解説が網羅されています。

現在，緑内障患者を治療する機会を有する眼科医は，本書を診察室に常備して，個々の患者に対して，現在最適だと思われる治療を提供していただきたいと思います。

本書を，現在の緑内障治療の新しいスタンダードを網羅した実践書として，心より推薦させていただきます。

新潟医療福祉大学教授・眼科
阿部春樹

B5・頁424 2015年10月
定価：本体17,000円＋税
[ISBN978-4-260-02379-5] 医学書院刊